

D-TIMES

[dementia times]

No.11

認知症ケア委員会

認知症勉強会

今年度より認知症についての勉強会が全職員対象(当施設方針)となりました。

特に無資格者へ重点を置き、全職員が認知症への病的理解を深める事が求められています。

今年度、認知症ケア委員会では、基礎的な認知症の知識を講義と演習の二つの形式で行っていきます。

先月(令和三年八月)に行われました勉強会では多くの方に参加して頂き、様々な反応がありました。

その中、一部ですが参加者へインタビューを行ないました。認知症ケアは楽しくも難しい、そんな皆さんの気持ちをみて、今後のケアをより前向きに行って頂きたいです。(記事中央へ)

「勉強会参加者の声」

・H 部長(看護): わかりやすく現場で役立つ、委員が現場の人間だからこそ、リアルを伝えられて良かった。

(写真上)

・S 竹さん(介護): 自分の認知症についての病的認識を掘り下げることができた。

(写真中央)

・K 藤さん(ケアマネ): 認知症へのコミュニケーションや対応の参考になった。

(写真下)



D-TIMES を定期購読ご希望の方は・・・

内線 310

"工藤"まで!!

認知症川柳

何するの？

助けて下さい！

いい湯だな

慎

町田が生んだレジェンドシンガー

Shinji-シンジ-



アデュカヌマブとは？

今、世間を騒がせる新薬「アデュカヌマブ」については裏面へ



~ついに出た!?!~

アデュカヌマブ

アデュカヌマブは、アルツハイマー病の治療に用いられる医薬品である。本剤は、アルツハイマー病患者の脳内に見られるアミロイドベータの凝集体を標的として、その蓄積を抑えるアミロイドベータ指向性モノクローナル抗体である。アメリカ合衆国のバイオジェン社と日本のエーザイにより開発された。(ウィキペディアより)

ざっくりと調べた所、上のような文章が出てきました。

「わからん」「むずかしい」

「それ、美味しいの？」等

の疑問が浮かんできましたので、要約するとアルツハイマー型認知症の原因と考えられている悪いタンパク質を狙って取り除く薬って事みたいです。

ですが、日本ではまだ認可されていませんし、効果や副作用、課題は多いようです。

でも！それでも！

初の『**治療薬**』に希望を

持たずにはいられない！

アデュカヌマブやその他の薬で今後

は、認知症の方へより安心できる社会になっただけでいいです。

認知症に関しての「困った・・・。」や「どうしよう・・・。」等、なんでもお話しがありましたら、各フロアの委員までどうぞ!!

東、西、ユニット、3F、リハ、身近な有資格者がお待ちしております。